



志賀高原ユネスコエコパーク

# 信州 たかやま議会

# 118号

2016年10月25日

発行／高山村議会  
発行責任者／酒井 康臣  
編集／議会報編集委員会



9月定例会	一般会計決算	.....	P2-3
	決算審査特別委員会	.....	P4-5
	反対・賛成討論	.....	P6
	一般質問（6名）	.....	P7-13
	指定管理者制度について考える	...	P14
視察報告	.....		P15
	活力ある山村や人気施設の仕組みに触れる		
わたしの声	.....		
	高山村の魅力にみせられて永住	...	P16



**道の駅「川場田園プラザ」を視察研修**  
 地元産の果物を使ったスイーツや厳選した地元プレミアム商品を揃え、まるで専門店のような「カワバプレミア」は道の駅「川場田園プラザ」（群馬県川場村）にあるショップの一つ。広大な敷地には、このようなこだわりのショップや飲食店が沢山あり、絶大な人気です。この道の駅の設立や魅力について研修しました。7月26日。視察報告は15頁。

# 効率的に執行されたか

## 決算一般会計 1億8912万円の黒字

### 9月定例会

平成28年9月定例会は、9月1日から16日までの16日間の日程で開催。平成27年度決算は決算審査特別委員会を設置し審査を付託。YOU遊ランド・大湯・ふれあいの湯、指定管理制度導入に伴う条例改正2件、平成28年度一般会計及び特別会計補正予算4件等を原案どおり可決しました。

陳情1件を採択、議員発議1件を全員賛成で採択、関係機関へ意見書を提出しました。

一般質問は6名が登壇、行政を質しました。

#### 一般会計決算 (賛成多数で認定)

平成27年度一般会計決算は歳入が46億3745万6208円で、前年対比8.9%増、歳出は42億4651万9866円で、前年対比5.7%増、歳入歳出差引額は3億9093万6342円ですが、繰越明許費として28年度に繰り越す財源2億181万3000円を差し引いた実質収支額は1億8912万3342円の黒字となっています。28

年度へ繰り越す主なものは学校給食センター工事費、七味温泉橋架け替え工事費などです。積立金(基金)は一部取りくずしを行ったものの前年対比9495万9000円増の28億7978万8000円になっています。村税の未収金も多額になつてきており、財源確保を図るための収納率向上が求められてきます。

平成27年度一般会計決算の使い道

区分	決算額(円)	割合(%)
議会費	69,712,832	1.6
総務費	492,957,470	11.6
民生費	1,045,900,873	24.6
衛生費	343,865,323	8.1
労働費	10,815,606	0.3
農林水産業費	409,720,207	9.7
商工費	283,217,057	6.7
土木費	480,437,652	11.3
消防費	178,860,807	4.2
教育費	431,933,095	10.1
公債費	499,098,944	11.8
歳出合計	4,246,519,866	100

◎平成28年度防災・安全社会資本整備交付金事業七味温泉橋橋梁上部工工事請負契約について。

全員賛成(可決)

◎高山村公園条例の一部を改正する条例

賛成多数(可決)

この条例改正はYOU遊ランドに指定管理者制度の導入を可能とするための条例改正です。

※指定管理者制度については14ページをご覧ください。

◎温泉浴場の設置及び管理条例の一部を改正する条例

賛成多数(可決)

公園条例と同じで大湯・ふれあいの湯を指定管理者制度の導入を可能とするための改正です。

◎高山村村営住宅等管理条例の一部を改正する条例

全員賛成(可決)

山田保育園跡地に新たに地域優良賃貸住宅等を整備することに伴う改正です。

# 村民のために適正そして



## 平成 27 年度

### 平成 27 年度会計別決算状況

区 分		歳入済額 (円)	歳出済額 (円)		差引残額 (円)	結 果	
特 別 会 計	国民健康保険	975,210,803	923,757,574		51,453,229	賛成多数 可決	
	診療所	76,389,723	73,225,841		3,163,882	全員賛成 可決	
	介護保険	683,965,222	636,643,231		47,321,991	賛成多数 可決	
	後期高齢者医療	70,474,964	70,181,038		293,926	賛成多数 可決	
	水道事業	87,301,031	73,118,521		14,182,510	全員賛成 可決	
	温泉開発事業	58,520,567	45,539,962		12,980,605	全員賛成 可決	
	農業集落排水事業	100,351,241	97,765,735		2,585,506	全員賛成 可決	
	下水道事業	280,483,127	265,685,707		14,797,420	全員賛成 可決	
	小 計	2,332,696,678	2,185,917,609		146,779,069		
企 業 会 計	固定資産	610,869,937	固定負債	217,480,081	資本金	434,384,542	全 員 賛 成 可 決
	流動資産	514,192,778	流動負債	126,150,769	剰余金	173,789,207	
			繰延収益	173,258,116			
			負債合計	516,888,966	資本合計	608,173,749	
	資産合計	1,125,062,715	負債・資本合計			1,125,062,715	

#### 特別会計決算

特別会計8会計全てで黒字決算となっております。しかし、国保・介護・水道事業・下水道特会等で収入未済額が増加しています。国の政治・経済・政策の流動的要素はありますが、収入未済額抑制に努める事が求められてきます。また滞納を恒常化させない、また新たな滞納者を出さないなどの具体的な取組みが求められます。

#### 監査委員の目

人口減少の進行する中、厳しい財源運営が予想されますが、社会情勢の変化と多様化する村民意識に柔軟に対応すると共に、「最小の経費で最大の効果を発揮する」ことを念頭に、事業の有効性、適法性、効率性の観点から不断の検証を加えることにより、高山村らしい持続可能な行政運営に取り組みます。

#### 平成28年度補正予算

賛成多数可決

一般会計補正予算は歳入歳出それぞれ1億4891万1000円を追加し、当初予算からの累計額を41億4870万円としたものです。歳出の主なものは、農集第6処理場の備蓄施設工事費等災害対策費2465万円、山田牧場冬期観光振興特別事業補助418万5000円。森林病虫害防除(松くい虫対策)事業等に641万6000円。その他、社会保障・税番号システムの整備に係わる負担金、電算委託料などです。

# の中で反映



## 平成27年度決算審査特別委員会質疑

### 総務課

**問** 固定資産税に係る新築家屋の軽減措置の要件は。

**答** 新築された住宅について、床面積120㎡分に相当する部分の固定資産税が3年間、2分の1となる。

その要件として、専用住宅や併用住宅（居住部分の割合が2分の1以上）で、床面積が50㎡以上280㎡以下であること。

**問** J・アラートの改修が行われたが、動作的に正常に機能したかどうか。

**答** J・アラートの改修については、システム上必要となる自動起動機のOSの改修を行ったもので、特に問題はなく正常に機能している。

### 村民生活課

**問** ふれあい号のその後の経過はどんな状況か。地域公共交通網形成計画基礎調査アンケートの報告書はできているか。

**答** ふれあい号の利用者につきましては、年々減少傾向となっております。



村の唯一のアクセスとしての循環バス ふれあい号。

こうしたなか、村の公共交通の現状や利用状況を把握し「高山村地域公共交通網形成計画」を策定するための基礎調査を実施したものでありますが、業務は完了しております。

**問** 介護保険特別会計の実質収支額が多いと思われるかどうか。

**答** 第6期介護保険計画に基づき、今後の要介護認定者の増を見込んだことによる、平成27年度からの保険料上昇に伴う収入増や、介護給付費の残を相殺したなかで生じた残であります。介護給付費は月毎の支出額が大きく、

年度最終月の支出に不足が生じないよう、ある程度余裕を持って予算計上しており、これ以上予算を切り詰めることは困難であると考えております。

今後も、介護保険事業の長期的な経営安定のために基金を積み立てていくとともに、適正な予算執行に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

### 産業振興課

**問** 商工会婚活事業補助金について。

**答** 婚活事業については、商工会への補助金と、社会福祉協議会へ結婚相談員や全県下のマッチングシステム関係の委託料として支出している。本年度の商工会の婚活事業は社協と共同で開催し、社協から負担金とともに人的支援を受け事業実施していることから、今後も現状により支援して行きたい。

**問** ボランティアガイド育成

**答** 古道復活道おしえの会に講師の依頼をし、舞の道遊歩道を実際に歩き、自然とふれあいながら、山田温泉の文化や歴史の他、村内の桜や古道等の見どころを講習し、高山村に訪れる皆さんには、高山村を堪能していただきおもてなしの心で接する人材を養成した。

# 住民の声を決算審査

現時点では、誰もがボランティアで気軽に案内できるような体制としたいことから、案内人の試験や認定証等は考えてはいない。



魅力ある舞の道遊歩道再生事業（山野草観察会）

## 建設水道課

**問** 来年度、水道事業特別会計と上水道事業会計を統合するが、特別会計における滞納の多さが水道料金に影響す

ることはないのか。また、地域ごとに分けるのか、一緒になるのか。  
**答** 滞納者については、納付計画を提出していただき、滞納額の減少に努めて参りますので、水道料金に影響を及ぼさないようにします。また、会計統合後は、全村を一つの会計とする予定です。

## 農業集落排水事業特別会計

**問** 償還金は元利均等なのか、元金均等なのか。金利はどのくらいか。  
**答** 元利均等により償還しています。金利は、高いもので、4・4%となっています。

## 教育委員会

**問** 児童クラブと聖徳園との人数配分はどうなのか。課題とか要望はどうか。両クラブの人数配分は均等になるように配慮しているのか。

**答** 児童クラブの受け入れ対象児童は小学校1年生から3年生まで、聖徳園は6年生までで、定員は両園とも70名である。年度末に次年度利用者の募集を行うが、児童クラブが定員を超えることとなった場合は、聖徳園を利用する4年生以上の兄弟のいる者を中心に

調整を行って待機者が出ないようにしている。

**問** 小・中学校のPTA補助金は、部落解放協調団体の補助金より少ないと思われるがどうか。

**答** 補助金額は対象団体の規模や活動内容により決定されているもので、一概に比較することは困難と考えている。PTAに対する補助金についても、活動内容等を勘案し、近年増額となったものである。今後も、対象団体の規模や活動内容等を勘案し、適正な額を設定することとしたい。



児童クラブ。  
保護者が仕事等により昼間家庭にいない場合に児童を預かります。

# 平成27年度 一般会計決算 討論

## 反 対

平成27年度高山村一般会計歳入歳出決算の認定について、反対の立場から討論いたします。高山村一般会計決算を見てみましょう。歳入は前年対比8.9%増、46億3745万円。歳出では前年対比5.7%増、42億4651万円となっていますが、村民の生活、村民の負担軽減、そして福祉の向上等が図られたでしょうか。

小規模特養の建設事業、七味温泉橋架け替え事業、小中学校天井落下物防止対策事業、学校給食センター建設事業等は一定の理解を致しますが、昨年より少しは減少したとは言え収入未済額が1億円ほど一般会計にあります。村職員の収納努力は評価いたしますが、景気が良くならない、家計の収入が増えない、生活が向上していない事もぜひ考えていただきたい。払いたくても払えない村民が大勢おられる事を理解してほしいと思います。歳出において各課とも不用額が非常に多い事です。

最後に基金についてですが、毎年討論で申し上げていますが、基金も一定額は私も必要と理解しますが大変高額になって来ています。生活、支援負担の軽減、福祉の向上の推進、子育て支援などに有効に活用される事を要望と申し上げ、反対討論と致します。

畔上 孝一 議員

## 賛 成

賛成の立場から討論いたします。平成27年度を初年度とする「第五次高山村総合計画後期基本計画」や「高山村総合戦略」に沿って、県営中山間総合整備事業をはじめ、舞の道遊歩道の開通や、ワインぶどうの圃場整備など、将来を見据えた産業振興の基盤づくりや、少子化対策・子育て支援として、第三子以降の保育料の軽減の拡大や、児童クラブの利用料の引き下げ、住宅の整備では村営住宅を新たに4棟建設されたほか、懸案の学校給食センターの工事に着手するなど、限られた財源の中で着実に諸施策を推進されてきました。

平成27年度の一般会計の決算は、歳入で46億3745万円で前年度比8.9%の増、歳出では42億4651万円で5.7%の増となっており、翌年度へ繰り越すべき一般財源を差し引いた実質収支額は1億8912万円の黒字となっています。

また、平成27年度は財政健全化による4つの主要指標の改善に留意しながら運営されており、中でも実質公債費比率は9.5%と年々減少していることや、財政構造の弾力性をあらかず経常収支比率は77.7%と低く、一方で着実に基金への積み立てを行うなど、今後の有事への備えや施設整備等に向けての準備も整いつつあることから、健全な財政運営が図られており、今後の村づくりに、最小の経費で最大の効果を上げていただくよう期待し、賛成討論といたします。

涌井 仙一郎 議員

# 9月定例会 一般質問

9月定例会の一般質問は9月6日に開催、6名の議員が10の事項について質問を行いました。

頁	質問議員	質問事項	答 弁
8頁	畔上 孝一	松川沿いに恒久的電柵の導入を	より効果的な電柵を検討したい
		県教委の「特色ある教育」への応募は	保小中一貫教育推進に向けて応募する
9頁	山崎 秀治	介護保険の見直し許すな	国の動向を注視する
		子どもの均等割りに援助を	子育て支援の一環として総合的に検討
10頁	宮川 登志一	人工林の若返りに助成金を	助成制度について検討
11頁	梨本 修造	温泉資源の保護と活用は？	温泉法の趣旨にのっとり適正に
		ふるさと納税の取り組みは	新産業の創出等に
12頁	篠原 尚元	久保田村政4期目出馬は	今期限りで退任
13頁	涌井 仙一郎	選挙年齢の引き下げによる投票率は	県では学校教育における模擬投票や高校における選挙出前事業の実施
		神楽伝統芸能の継承と活性化	伝統芸能を継承する保存会経費の補助対象にできるか文化財保護審議会等で検討



議員 孝一 畔上

松川沿いに恒久的電柵の導入を

答 より効果的な電柵を検討したい

質問 今年も村内に熊が侵入した。簡易電柵を設置の松南区裏

は恒久的電柵への更新を。

答弁 (久保田村長)

簡易電柵は恒久的電柵に比べて管理に多くの労力を要する事から、恒久

的電柵への更新の要望はたくさんあります。

しかし平成23年度から国の電柵補助制度は「鳥獣被害防止総合対策交付金事業」に一本化されました。この事業の要望は全国的に高くなり、国の予算が追い付かない事か

ら市町村等は財源確保に大変苦慮しています。

恒久的電柵は確実に緩衝帯地域を設けなければ効果が半減してしまいます。

松南区の住宅地の裏は樋沢川に向かって急傾斜となっており、その木々は土砂崩落防止の役割を担っており、緩衝帯を設ける事が可能か調査、検討する必要があります。

松南区裏の恒久的電柵導入は地区の皆さんのご意見を聞きながら、熊対策のより効果的な電柵を検討していきます。



これも本格的電柵の一つです。これならそれほど広く緩衝帯を設けずできるのではないのでしょうか。

県教委の「特色ある教育」への応募は

答 保小中一貫教育推進に向けて応募する

質問 県教委の新制度「特色ある教育」の教員配置に村として応募の意思は。

答弁 (小山教育長)

県教委は平成28年度人事に初めて、市町村側の「特色ある教育」を支えていく教員を優先配置の人事方式を導入しました。村教育委員会として昨年

の段階では希望枠の提出は行いませんでした。

村教委は8月、「市町村の特色ある教育を支援する教員配置事業」について協議を行い、今年度は応募する方向で意見がまとまりました。「特色ある活動」として「保小中一貫教育をすすめるために」



これからも自然、景観、環境などを大切に高山村の緑を守っていきます (9/25 コットンサミット会場にて)

というテーマを軸に、中学校の学校長と検討し、早急に臨時教育委員会を招集し、テーマを検討したいと思っています。

村の特色として景観条例、ユネスコエコパーク、環境基本条例など、自然・景観・環境を大切に自然と共生を目指す取り組みなどを含めて、「保小中一貫教育の推進に向けて」というテーマで応募したいと考えています。



山崎 秀治 議員



福祉用具は導入すれば24時間利用でき、気兼ねもいらず利用者にとっては「安心して使える使いやすいサービス」で、この利用で自立した生活の支援に大きな役割を果たしています。利用者は全国で180万人、内、要介護2以下の人が110万人です。  
(国際医療福祉大学大学院 東島弘子教授)

## 介護保険の見直し 許すな

**答** 国の動向を注視する

**質問** 国は、要介護1や2の人の「生活援助」サービスを保険給付からはずし「原則自己負担」(一部補助)とや、「地域支援事業」に通所介護とともに移すことを検討しています。ベッドや車いすなど福祉用具の貸与サービスも

原則自己負担化を提起しています。

要介護1や2の人が、生活援助や福祉用具まで自己負担化になれば、施設でも在宅でもサービスを受けられない「介護難民」となりかねません。

村内利用者の実態から、これが実施された場合どのような影響が考えられるか。

昨年4月の介護報酬改定で小規模事業所の運営に厳しさがありません。村内事業者の実態はどうか。

**答弁** (善哉村民生活課長)

介護認定者は337人、生活介護の利用者19人の内、要介護1や2の方は14人(73・7%)、「福祉用具の貸与」は、利用者201人の内軽度者は116人(57・7%)です。今後も国の動向を注視していきます。

小規模な事業所は、少人数で生活圏域に密着したサービスであることを踏まえ、実態把握や相談に応じる他、必要に応じ県と連携し助言していきたいと考えています。

## 子どもの均等割りに援助を

**答** 子育て支援の一環として総合的に検討

**質問** 国保税の滞納世帯は全国で336万世帯。最大の問題は国の予算削減です。30年間に、国庫支出金は50%から24%に半減、一人当たりの保険税は3万9000円から9万3000円に増えています。

本村の国保には1億円の基金があり、27年度からの繰越額も5000万円です。国保税を引き下げることができるとい

か。人数に応じて賦課する均等割りでは、子どももいる家庭は負担が重くなります。子どもへの均等割りに、子育て支援として援助すべきでないか。

**答弁** (久保田村長)

特定疾患の高額な医療費の発生状況が財政運営に大きく影響しています。療養給付費が増加し、一方保険税が減少にある段階では、

保険税を見直す状況にはありません。

均等割りでは、所得の低い人に軽減措置があります。

保険税は誰彼の区別なく発生する病やけがに対しての、保険救済に充てられる趣旨から均等割りをゼロにするのは難しいと考えます。

子育て支援は重要な課題なので総合的に検討します。



このような小さな子ども達の国保の均等割の減免・支援が必要では？

宮川 登志一 議員



人工林の若返りに助成金を

答 助成制度について検討

**質問** 昭和30年頃から生育の早いカラマツが植樹されました。個人・団体・公有所管合わせて、カラマツ林面積は1731haスギ林1172ha。10数年前より、列状間伐をし樹木の根元に日光を当て大径木に育て、付加価値を高め高値で売却予定で事業を進め

ておられる。この辺で人工林のカラマツ・スギ伐期は過ぎ老木ばかりです。

そこで皆伐をはじめ木の若返りが必要と思う。皆伐の後には広葉樹、ミズナラ、クヌギ、ブナ、トチ等の保水力のある樹木を植林したらと思う。そこで、今行っている搬出間伐と同じくらいの助成金がでるのか。

答弁（久保田村長）

村の民有林の林齢をみると、スギ、カラマツ共に標準伐期齢が40年とされていますが、大半が標準伐期齢を過ぎています。

村では高山村森林整備計画の中で、水源かん養森林などの公益的機能別森林区域を設定し、山地崩壊につながる無秩序な主伐等を防止し、公益的機能を発揮させるため、機能別森林ごとに伐期齢の延伸化や伐採面積の小規模化・分散化などの施策方法を定めています。広葉樹が適していると思われるので、広葉樹への更新等について、総合的に



水源かん養のための広葉樹林。森林の土壌が、降水を貯留し、河川へ流れ込む水の量を平準化して洪水を緩和するとともに、川の流量を安定させる機能を持っています。また、雨水が森林土壌を通過することにより、水質が浄化されます。

検討していきたい。主伐事業に対する助成金について、主伐に対する補助事業については、国の「長期育成循環施策整備事業」による助成制度があり、この事業は、植栽する樹種は限定されていないため、間伐事業と同様に補助を受けて人工

林を主伐し、広葉樹を植栽することも可能となります。村としては、国の補助事業や水源かん養等の公益的機能を踏まえ、森林の適切な更新は大切であると考えますので、助成制度等について検討していきたい。

補助を受けての列状間伐の実施。  
列状間伐とは、個々の林木の形質にかかわらず列状に伐採することで、選木、伐採、搬出が容易になる、低コスト化をねらった間伐方法です。





### 梨本 修造 議員

## 温泉資源の 保護と活用は？

**答** 温泉法の趣旨に  
のっとり適正に

**質問** 村内の温泉は観光のみでなく、村民の健康にも貢献している。温泉の適正維持と活用のために村の役割りは大きい。

①村の源泉の湧出量はどのくらいか②雨水が地中に入って温泉としてくみ上げられる年月はどのくらいか。

**答弁**（藤沢産業振興課長）

村内の温泉は8つの温泉が連なり、自然環境の良さや相まって重要な観光資源になっています。同時に村民に親しまれ、健康増進に大きな貢献をしております。

村が管理している源泉は5か所あります。温泉採取量は村管理のもの、スポート公園が毎分350リットル、蕨温泉が毎分180リットル、山

田温泉が合わせて260リットル、奥山田温泉が毎分92リットルです。最近10年の記録では湧出量の変化はありません。雨水の地中における滞留時間は水分子中のトリチウムの残存量で判明する様ですが、本村では実施していません。

**再質問** もしも温泉を掘削して利用したいとしたらどのような手続きが必要か。

**答弁** 温泉法第3条には「温泉を湧出させる目的で土地を掘削しようとする者は、環境省令で定めるところにより、都道府県知事に申請してその許可を受けなければならない。」と規定されています。具体的には許可申請書に必要な添付書類が定められているので、これらの規定に沿った手続きをしていただきたい。また、不法に掘削しているのではないかとという通報があった場合は許可権限のある県と相談して適法な手続きが行われるよう指導したい。



この絵図から220年ほど前、江戸時代後期ですが、わなばの湯・元湯から現在の山田温泉に引湯するために描かれたものです。真ん中に薄いですが、1本の線が引かれております。この線に沿って木棺をつないで湯をひいてきました。大変な工事だったようです。

## ふるさと納税の 取り組みは

**答** 新産業の創出等に

**質問** ふるさと納税制度は今までと変わってやりやすくなり、成果を上げている市町村もある。高山村が自由に使える財源として積極的に取り組むべきである。

**答弁**（黒石副村長）

ふるさと納税は、最初は自分が育てられた故郷に御礼の意味で現在の居住地に収めている税金の一部を「寄付」という形で表すことができるよう平成20年に始まりました。平成27年度に新制度が始まって、金額は急激に増えました。高山村に10億の寄付があった場合は少子高齢化にストップをかけることを中心に、新産業の創出などに使いたい。

篠原 尚元 議員



**久保田村政4期目出馬は  
答 今期限りで退任**

**質問** 久保田村 長は就任以来、村政発展のため、今日まで、その公約実現と、村民の安心安全な生活のため、一日

**答** 一日が緊張の中、村政運営に携わってこられたことに、深甚なる感謝と敬意を表するものであります。

自立を選択した本村は、



学校給食センター整備事業。2学期より美味しい給食が始まりました。

きびしい行財政の中で、言い尽くせませんが、たくさんの方の事業を実施され、おおいに評価するとともに、村政運営には想像に余る苦勞があったのではと推測申し上げます。

さて、任期も残すところ、あと2か月余となりました。そこで2点について伺います。

①3期目の総括について。  
②4期目出馬の決意について。



定住人口対策として新規就農者住宅と地域優良賃貸住宅の充実を図りました。



県営中山間総合整備事業を導入して、裏原地区の畑地ほ場整備を行いました。

**答弁（久保田村長）**

①「第五次高山山村総合計画後期基本計画」と「高山村総合戦略」に沿って、自立を目指して、行財政改革を進め、健全財政運営に努め「安心安全な住みよい活力ある村づくり」に取り組み、村民の皆さんのご理解とご支援をいただき、持続可能な健全財政運営のもとに「夢と希望と誇りのもてる村づくり」に取り組んで参る

ことができました。特に本年は「村制施行六十周年」を迎えることができましたことに、心から感謝申し上げます。

②熟慮に熟慮を重ねてきましたが、村制施行六十周年を契機に、次期は新しい方に担っていただき、今期限りで退任させていただきます。



涌井 仙一郎 議員



村保健福祉総合センターで開催された18歳選挙権に関する説明会。

### 選挙年齢の引き下げによる投票率は

**答** 県では学校教育における模擬投票や

高校における選挙出前事業の実施

**質問** 今回初めての選挙権を得た18、19歳の選挙権年齢引き下げの評価をどのように考えておられるか。村では投票意思を高めめる為に選挙だけでなく、教育委員会とも連携して若者を中心に事前の啓発を更に考えるべきではないか。

**答弁**(篠原選挙管理委員長)

今回の改正内容等について理解を深めていただくために、啓発冊子を配

布すると共に村のホームページ等で不在者投票の仕方を周知させた。18、19歳選挙権に関する説明会は投票の方法等を理解いただくために開催した。本村の投票率は38%、県平均の47・6%に比べて低い状況でした。県では学校教育における模擬投票や高校における選挙出前事業の実施。村では中学校において、選挙の意味や政治参加について学習していただけるように協議します。

### 神楽伝統芸能の継承と活性化

**答** 伝統芸能を継承する保存会経費の補助対象に

できるか文化財保護審議会等で検討

**答弁**(小山教育長)

**質問** 地区に伝承されていますが獅子舞は本村の貴重な財産で次世代に神楽芸能を継承し、地域の活性化、若者の定住に繋がりを活きた伝統文化として、士気を鼓舞すると共に関連の建造物の存続には継承助成金を検討してはどうか。

コミュニティ助成事業補助金等は神楽の更新や備品の修理等に対するものであり、伝統芸能を継承する「保存会」等の助成対象経費としておりませんので、伝統芸能を継承していただく経費は、補助対象にできるか文化



駒場の面神楽は江戸時代後期から伝承され、子ども達が御供を戴くを楽しんでいる。

財保護審議会のご意見等を伺いながら検討して参ります。

村内の神社等は古く建築されたものが多く、老朽化が進んでいるものがあると認識しております。村にとって重要なものと認められる物には改修等費用の一部を補助して、伝統芸能の振興や貴重な文化財の保護は村の大きな責務であると考えています。



山田温泉大湯



蕨温泉「ふれあいの湯」



YOU遊ランド

## 指定管理者制度 について考える

指定管理者制度は「多様化する住民ニーズにより効果的、効率的に対応するため、公共の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減等を図ること」を目的に平成15年の地方自治法の改正により、創設された制度です。当時の小泉内閣の改革の一つであり、いわゆる「官から民への事業移管」の規制緩和により創設されました。

そのため、株式会社をはじめとする営利企業、財団法人、NPO法人、市民グループ等の法人や団体などに包括的に管理運営を代行させることができるとなりました。しかし、管理運営には問題点も数多く露呈してきており、まだまだ手さぐり状態のようです。住民の福祉の推進がほんとうにはかられるか、平等利用の原則や個人のプライバシー保護など保障されるのか等、色々な問題がでてきています。本村ではすでに社会福祉協議会を指定管理者として「高山村高齢者交流センター松の湯荘」「高山村高齢者福祉センター」「高山村デイサービスセン

ター」「高山村障がい者等共同作業所」「高山村フラワーセンター」が指定されています。今回の条例改正により「山田温泉大湯」「ふれあいの湯」「YOU遊ランド」は指定管理者制度が導入可能になりました。どんな会社、団体になるのか今から気になる所です。議会でもこれから注視して行きたいと思えます。

(畔上孝一)

# 活力ある山村や人気施設の 仕組みに触れる

総務文教と民生産建の常任委員会は合同で7月26・27日に、群馬県と新潟県で地域活性化や注目の施設へ視察研修を行いました。



## ◆昭和村 昭和村議会と景観形成の取り組みについて研修。

### 総務文教常任委員会

「日本で最も美しい村」連合加盟の群馬県昭和村で「景観形成の取り組み等」について視察研修を実施しました。

魅力あふれる景観や風景を守り、次の世代に引き継ぐとともに、これらを活かした活力ある村を目指し、景観計画策定、花いっぱい運動の実施、多面的機能支払交付金事業、子育て観光農園プロジェクト、ビューポイント整備事業等に取組まれています。  
特産品のこんにやく芋は

## ◆川場田園プラザ



道の駅「川場田園プラザ」の全景。新鮮野菜販売の「ファーマーズマーケット」、「ミート工房」「ミルク工房」「パン工房」「ビール工房」の4つの食品加工・販売所、レストランは和・洋・麺などジャンル別にいくつもあります。

日本一の生産量。レタス、ホウレン草、小松菜など高原野菜の産地です。

耕地は2500haで、耕作放棄地は無し、しかも出作地が400haあり、車で40分くらいの所へも耕作地を求めて作付けを行っている人も多数のこと。

高原野菜を栽培することで、美しい景観を「守り、創り、育む」昭和村。

(篠原尚元)



「田園プラザ川場は平成5年4月の設立で、現在年間185万人の来場者と18億円を売り上げ…」、道の駅駅長による研修会。

### 民生産建常任委員会

◆群馬県川場村の「川場田園プラザ」はトップクラスの人気を誇る道の駅です。人口約3400人、面積約85km<sup>2</sup>で、高山村に比べ面積は87%ですが人口は約半分。道の駅には村が60%出資しています。この施設は、平成5年の発足から毎年施設



地元の新鮮野菜が並ぶファーマーズマーケット。平日でしかも雨でしたが大勢の方が訪れています。適度な広さと混雑感が味わえる空間設計がショッピングの楽しみを演出。

を拡充し、魅力を維持しています。

◆「アオーレ長岡」は平成24年4月のオープン。屋根付き広場を中心に5000人を収容するアリーナ、交流スペース、市役所総合窓口があり、ユニークなガラス張りの議会議場は外からいつでも議場の様子をうかがえます。

(西條正純)

☆高山村の  
魅力にみせられて永住☆



山田牧場  
本田 祥やすし

初めて山田牧場を訪れたのは、20年程前、知人に誘われたスキー旅行でした。雪質や景色の良さに驚き、温泉にも癒され、季節を変えて何度か訪れるうちに、自然に身近な場所です仕事をしたいと思うようになりました。

「移住」としての候補地をいくつか探し歩きましたが高山村の風景が忘れられず、2000年12月、山田牧場に「キッチン・コンパス」をオープン致しました。自然環境の良さや地元食材の豊富さにも恵まれ、目の前に広がる山の景色とともに心に残るような料理を提供できたらとメニュー構成にも力を入れながら、あつという間の15年間だったような気がします。お客様からのご意見、ご要望、時には30年以上前の貴重なお話を聞きながら、長年にわたり高山村を訪れる方々(リピーター)がともも多い事に気づき、たくさんの方の励みや応援のおかげで、これまで



昨年より経営を引き継いだ「ペンション樹里庵」

継続する事ができました。昨冬からは同地区内の「ペンション樹里庵」を引き継ぐ事となり、今春からペンション業務を再開致しております。一時休業期間中は挨拶が行き届かず、大変ご心配、ご迷惑をお掛け致しました事をこの場を借り

てお詫び申し上げます。まだまだ不慣れな点が多く日々奮闘中ですが、訪れたお客様が気兼ねなく、くつろげる時間を過ごせる場所として、引き続き高山村の魅力を発信して行きたいと思っております。



編集後記

今夏は連日の猛暑日が続き熱中症による患者の搬送者は過去最高になりました。台風10号は東北の太平洋側から上陸し、岩手県、北海道で猛威を振るい豪雨や土石流などにより多数の死者、家屋や畑の浸水により甚大な被害が発生しました。被災された方々にお見舞い申し上げます。

海外ではリオデジャネイロ五輪の熱戦が繰り広げられ、県出身のバドミントン女子の奥原選手、男子50km競歩の荒井選手、シンクロロナイズドスイミングの箱山選手はそれぞれ銅メダルの活躍をされ、大いに日本中に夢と希望を与えてくれた熱い夏でした。

(涌井仙一郎)

発行責任者

議長 酒井 康臣

議会報編集特別委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 畔上 孝一 |
| 副委員長 | 水谷 清  |
| 委員   | 宮川登志一 |
| 委員   | 篠原 尚元 |
| 委員   | 涌井仙一郎 |

発行 / 〒382-8510 長野県高山村議会  
編集 / 議会報編集委員会  
TEL (026) 245-1100  
印刷 / ㈱オフセット